

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立明成小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	35.0	51.0	12.0	2.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	79.0	16.0	5.0	0.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に 役立っている。	49.0	44.0	7.0	0.0	0.0
問4	英語の授業の内容がわかる。	53.0	35.0	11.0	2.0	0.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	35.0	37.0	21.0	7.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えるこ とができる。	33.0	44.0	18.0	5.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	77.0	19.0	4.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語 や英文を書き写すことができる。	70.0	19.0	11.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	42.0	40.0	14.0	4.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・学力調査の結果からは、音声から必要な情報を聞き取ることやアルファベットの書き取りに課題がある。昨年度に引き続き、自分のことを英語を使って伝え合う等の言語活動やデジタル教科書を活用した「聞く」活動をより充実させることはもちろん、3年生から繰り返し、アルファベットを見たり、読んだり、書いたりすることを通して慣れ親しむ活動も大切にしていきたい。

③学校関係者評価

- ・「英語の勉強が好きだ」という項目に対し、肯定的な意見が前年度に比べ20%以上増えていることから、児童が楽しみながら英語の学習に取り組んでいる様子が感じられる。
- ・アルファベットや単語等の書き取りについては、他の項目に比べ、肯定的な意見が多い。一方で自信のない児童も見られるため、具体策にあるように、どの学年においても繰り返し指導していくことが大切である。
- ・英語で質問したり、答えたりする等、話す活動に苦手意識が見られる。児童の中で、「やりたい、英語を使って伝えたい」という思いを持たせられる課題を設定し、目的を持って言語活動を行うことが必要であると考え。また、毎時間できたことや自分の成長を振り返られる機会を設けることで、自信につながり、より自分の考えを「伝えたい」という思いが生まれていくとよい。